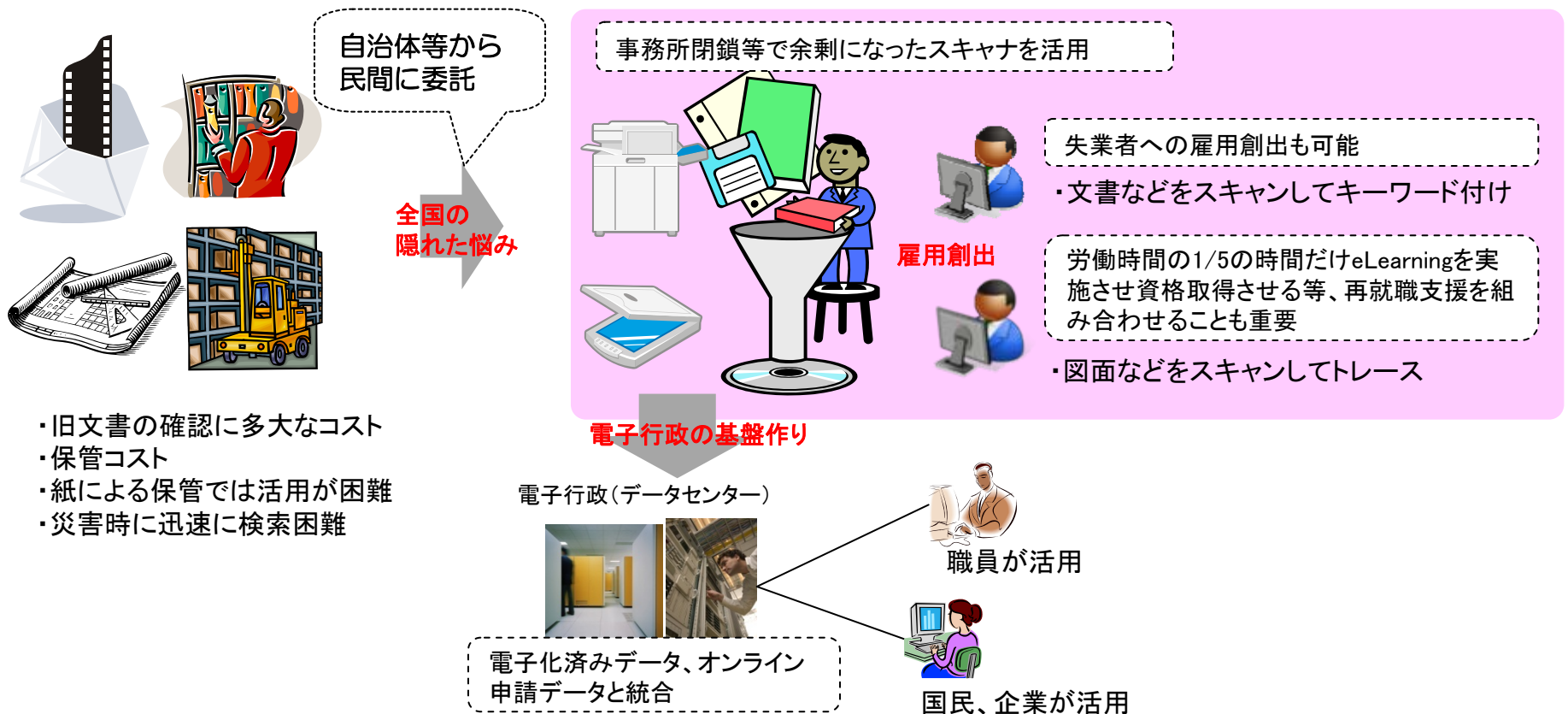


# 電子行政の基盤構築のための行政文書の電子化

- 電子行政を推進する上でのボトルネックは、大量に紙で保存されている情報の電子化。
  - 電子化すれば、情報の利活用や、検索しやすい形での情報公開など、**情報の有効活用が可能。**
- **電子化事業を民間事業者へ委託すれば、雇用対策に。**

※ 対象文書は、永年保存文書のように長期間保存の情報。例えば、**地図や建物の図面、公有財産台帳、戸籍**等が考えられる。行政文書ではないが、高等教育機関における卒業などの学籍に関する記録も候補となる。



各地域の経済産業局が、対象文書の範囲、契約方法などをサポート